西

建管内において施工事例が少なく、

奥 は

品

その中から、

「長繊維混入吹付補強土」

質確保が難しいと考え自分なりに目標を

組みました。

崩壊場所は法長十.

九

m

幅

五.

m

路の厳しい自然環境の中、

施工体験記

#### 路面補修工事 (24西の16) ㈱清水建設工業所 現場代理人 永 田 祐 次

この度は、平成25年度西多摩建設事務所長賞の栄誉 会社といたしまして身に余る光栄と深く感謝す を賜り、 るとともに、私自身も今後の大きな励みとなることを大 く思っています。関係者各位の格段のご協力があ っての今回の受賞となったことに、心より厚く御礼申 あげます。

今回の工事は、青梅市友田町地内の国道411号(吉 野街道)において、施工延長約300m間の車道舗装工 事を行うものでありました。

特殊な工法等はありませんでしたが、今回の施工範囲 である約300m間の沿道には、スーパーマーケット ッグストアの大型店舗、生花店・理髪店の個人商店 に加え小学校・市営グランド等の公共施設が隣接すると ともに、現場内には路線バス停が2箇所もあるという状 況でした。また、施工区域内には行き止まりの路地もあ 工事の施工に制約が多い中、対外調整を行った上で 関係者の協力を仰ぎながら、安全に工事を進めていく 要がありました。

工事着手前のPRの中で、店舗・公共施設や沿道住民 の方々に工事の必要性を理解頂けるように説明し、 の会話を持つことで地域の情報や各種要望の収集に努 め、それらを反映した施工区割り・施工順序等の立案を 行いました。

個人商店の前は、定休日に合わせた工程及び区割りと 定休日がない大型店舗前の施工は、協議のうえ夜間 し店舗の閉店時間に合わせたタイムスケジュー することで、店舗営業に支障が出ないように調整し また、公共施設・路線バスをご利用の方や、 道住民の方々には、日々の施工状況が確認できるよ 施工予定箇所や規制内容等について連絡 工事中の仮設駐車場

バス停の仮移 設等、工事中 の安全確保に 多大なご協力 を頂いた結果 全工期無事故 無災害で、エ 期内に工事を 終わらせるこ とができまし



西多摩建設事務所の関係職員の方々をはじ め、協力会社の方々のご尽力、並びに地域住民の皆様方 の工事に対するご理解とご協力のおかげと心より感謝 申し上げます。

をお願い致します。 路啓開訓練を身近で見学され、 を向上させるためにも、 ける実践的な訓練による臨機応変な対応能力 (区間) 及び 区間を担当する西建協・組合員の皆様、 西 多摩地区  $\overline{+}$ 重機による道路啓開活: 分からの予定  $\mathcal{O}$ 緊急河川啓開」 緊急道路啓開」 是非とも参加 動 開始 被災現場に 九河川三 七 十一路 時 (見学) 間 は、

お



水圧扉体験訓練



第232号

(1)

施工体

験 記

道

路災害防除

工

事

 $\frac{2}{3}$ 

奥

 $\mathcal{O}$ 

3

232 号

2013年

11 月

宮園

建設㈱

土 木部

計

良

浩

介

分に補正す で勾配を五

補正厚

五九。

面勾配三

除工事 書きたいと思います。 良工事表彰を受賞しました。「道路災害防 本工事現場は奥多摩周遊道路八.三 (二三奥の三) -成二十五年度東京都建設局優 での施工体験記を

雑な地形の現場でありました。 ど一件の法面工事としては工種が多く複 落石防止網工、 吹付工、 .繊維混入吹付補強土工、短繊維モルタ 場吹付法枠工、グラウンドアンカーエ、 一設吹付モルタル取壊し工、切崩し工、 施工延長一六〇m、 ロックボルトエ、 H鋼仮設防護柵設置工な 主要工 ポケット式 種

法面掘削機(RCM工法)を採用し危険度

吹付モルタル取壊し・法面切り

崩しは高所

討したが、 勾配を確保できなければ、工法見直しも検 い斜面に適用するとあり、 条件に法面勾配五分(約六十三度)より緩 部が崩落し長繊維混入吹付補強土 きました。しかし、切崩し作業中法面の一 の高い高所作業を迅速かつ安全に施工で 崩落箇所の処理をしなけ れ

らない。 法面緑化の限界

一の施工

て法面の安定を図る工法です。施工は既設 基材を吹付け緑化し、補強土と植生によっ 土構造物を構築し、その補強土表面に植生 ウォール工法)とは、砂と水の混合物に長 コけノズ あった。 丸 0. するため、 る構造物に さは最大で 面 は緑化でき ルタルの吹 「貧配合モ の穴埋め た。 七 法 m

繊維をエアの圧力で強制的に吹付

長繊維混入吹付補強土」

Ì

の先端にて混入させ、吹付けにより補

吹付補強土の施工に当り、 網など埋設しながら数回に分けて約三十三 を図り安定を保つため、 化が可能で補強土としての機能を有するも メントーに対し砂二十の割合で配合し、 のである。 付け」を提案した。 よって補強土が浸食されないように背面 の貧配合モルタルを吹付け、 (勾配補正)を完了させた。 山と貧配合モルタルとの密着 「貧配合モルタ 補助アンカーや金 雨水等の浸入に 長繊維混入 法面 四の穴埋

緑 の厳 ました。施工中、 奥多摩周遊道 しい自然環境

張所の 関係者の協力又弊 でしたが、 物を作りたいと考 とに良化される構造 標は経年変化が少な 分なりに設定した目 思考錯誤の連 年月を重ねるご 監督員の適 更にエ 奥多摩 事切出続の路 自

施する。

いる状況が 法面形状も安定して 面は植生が が経過した現在、 けが完了した。 及び植生基 竣工から約 繁茂 材 の吹

確認でき 補 強 付

平成 25 年度東京都・あきる野市合同総合防災訓練の実施案内



たと思ってとおりま

目標は達成さ

僚

 $\mathcal{O}$ 

助

言等を頂



◎展示・体験訓 《土のう積み体験訓

通行のための**道路啓開**活 想定したステージを、 救助 車 場 実両を

◎土砂災害からの道路啓開訓 株高丘組 ㈱上坂重機開 土砂災害による被災現

建協訓練 加担当組合員 参加 (協力) 内

地会場場 日 時 都立 午前 月二十三日 秋 九時 留台公園及び から正午まで (土曜日 周

辺

# ◇ 月建学院青梅校(西建協) からのご案内 <> 受講生募集案内 『合格のための受験対策講座』

◎2級建築士学科(日曜)コース

講義日程 12月中旬スタート

◎1級建築施工管理技士学科講座

講義日程2月初旬スタート

◎ 1級土木施工管理技士学科講座

講義日程 3月中旬スタート

西多摩建設業協同組合が「日建学院認定校」として 青梅校を開講(6年目)致します。

会員企業の皆様からの受講問合せ(受講申込)等の 連絡をお待ちしております。

- \*詳細説明は随時致します。
- \*先ず下記までお問合せ下さい。
- \*連絡先

青梅校 (西建協) 事務局 0428-22-6245 石川 日建学院立川校 042-527-3291 担当:澤田

全 典

安全衛生表彰

衛

活

動

事

例

発

部部部 東京安全衛生教育センター 現場管理」(仮称) 中災防 中災防 別 講 演生

+ Ŧī. 青梅労働基準監督署 羽村市生涯学習センタ 口 -後 月 建 安全衛生表彰 他是災防西多摩分会他三 多摩 一六時日 地 ~午後: ゆとろぎ 区 安全衛: ホ 団

#### 10 月 事 業 報 告

- 10日 広報委員会 231号編集発行
- 18日 秋川流域委員会
- 21日 総務委員会
- 22日 技術安全委員会
- 24日 理事会
- 30日 西建協・若手経営者の会役員会

### 11 月 事 業 計 画

- 7日 広報委員会 232号編集発行
- 11日 技術安全委員会
- 18日 総務委員会
- 20日 理事会
- 23日 東京都・あきる野市合同総合防災訓練参加 土砂災害を想定した訓練

会場:都立秋留台公園及び周辺地域

時間:午前9時から正午まで

- 25日 25年度技術講習会 (技術安全委員会)
- 26日 西多摩地区建設業界暴力団等排除協議会

平成25年度研修(講演)及び総会開催

時間 14時~16時30分 会場 あきる野ルピア ホール

第15回西多摩地区安全衛生大会(建災防東京支部西多摩分会)

12月6日(金)13時~16時30分

羽村市生涯学習センター ゆとろぎ 小ホール

## 建設業年末年始労働災害防止強調期間

スローガン:無事故の歳末 明るい正月

期間:平成25年12月1日~平成26年1月15日

建設業労働災害防止協会東京支部西多摩分会

# 「メンタルヘルス対策支援センターの研修を受けて」

当社では25年度年間安全衛生計画に従い、9月12日(木)に 管理職を対象とした「職場におけるメンタルヘルス対策」と題し、 メンタルヘルス支援センター推進員の小磯様にご来社いただき、研 修をしていただきました。

メンタルヘルス対策支援センターとは、厚生労働省 から「メンタルヘルス対策支援事業」の委託を受け、 メンタルヘルスの専門家が希望する事業所を訪問し、 基本的なメンタルヘルスの体制づくりや、各種の研修 をおこなう機関です。

研修では、「ストレスと健康の関係」「職場における メンタルヘルスケア」などの講義や、上司として部下 から何か相談を受けた時にどのような態度で接するこ とが望ましいかを、実際に相談する側・受ける側に分 かれて実技指導をしていただきました。

その中では、「傾聴」といわれる人の話を聴く技法が 紹介され、相談を受ける側(聴き手)が、相談をする 側 (話し手) の目を見ながら、ゆっくりうなずく動作 をすることで、仮にその相談の答えがすぐに出ないと しても、お互いに理解し合える関係(雰囲気)が作れ ることを体験することができ、とても参考になりまし

組合員各社の安全衛生担当者の中には、「メンタルへ ル対策は、何から手をつけてよいかわからない」とか、 メンタルヘルスというカタカナ文字から、何となく アレルギーを感じる方々がいるかもしれません。 もしそうであれば、このような研修を活用し、メンタ ルヘルスを身近に感じるきっかけ作りから始められて はいかがでしょうか? (費用は基本的に無料です)

健康診断で体の 健康を診断する機 会があるならば、 時には心の健康に スポットを当てる 機会があってよい かもしれません



奥多摩建設工業㈱

安全衛生室事務局 和田保則

# ◎西多摩地区建設業界暴力団等排除協議会

平成25年度研修(講演)及び総会開催

平成25年11月26日(火曜日) 月日 会場 あきる野ルピア ルピアホール 1 部

研修(講演) 14時~15時30分 講師・警視庁組織犯罪対策第三課

- ・ビデオ上映 タイトル
- ·講演、質疑応答

2部

第8回総会 午後3時45分~4時30分